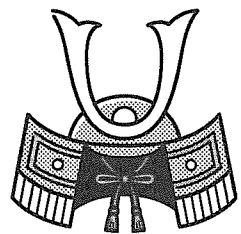
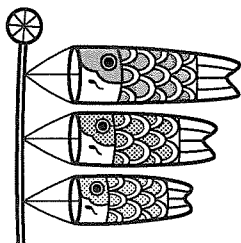


たのしくたべようニュース

二俣尾保育園



5月5日は 端午の節句

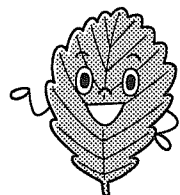


この日は「しょうぶの節句」ともいわれ、しょうぶの葉を枕の下に入れたりふろに入れたりして、邪気をはらっていました。また、こいのぼりや武者人形、よろいかぶとを飾り、かしわもちやちまきを食べて、男の子の成長を祝う行事でもあります。

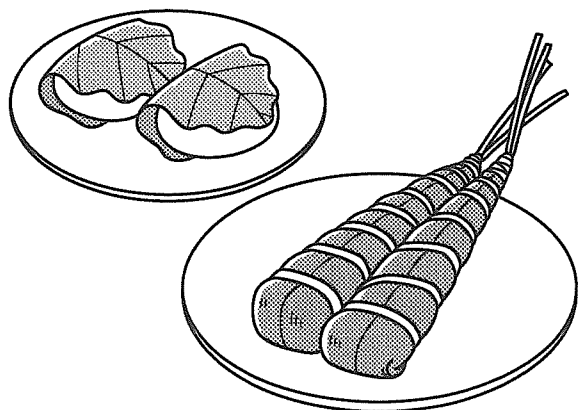


どうしてかしわもちはかしわの葉で巻くの？

かしわもちに使われるかしわの葉は、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、家系が絶えないという願いが込められます。地域によってサルトリイバラなどの葉が使われています。

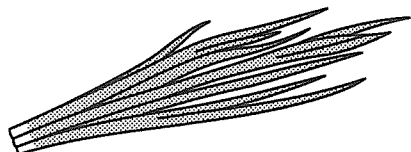


端午の節句に かしわもち・ちまき



しょうぶの葉で 厄ばらい

香りの強いしょうぶは、邪気をはらう魔よけとして使われてきました。しょうぶ湯としてふろに入れたり、軒先につるしたりする風習が今も残っています。



家族がおいしそうに食べることが大切です

子どもの頃からさまざまな食べ物の味を体験することは、味覚の幅を広げることにつながります。しかし初めて見る食べ物をいやがることはよくあることです。そんな時、その食べ物を家族がおいしそうに食べていると子どもも「食べてみようかな」という気持ちになりやすくなります。

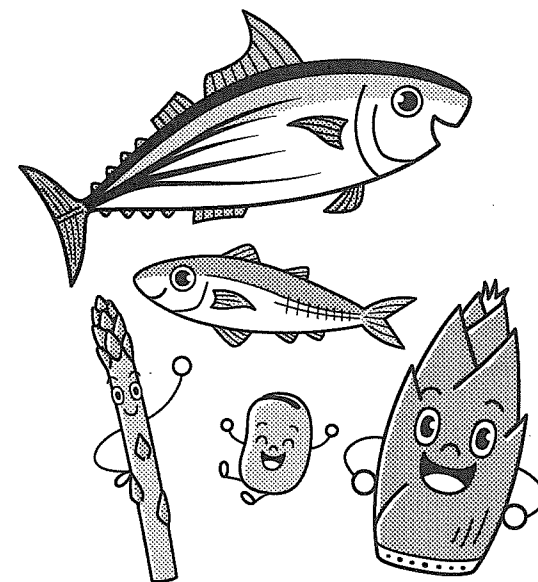


食事のマナーはくり返し 伝えるようにしましょう



食事の時は、あいさつの大切さやマナーについて子どもに伝えるよい機会です。おとなが見本を見せながらわかりやすい言葉で、毎日の食事の中でくり返し伝えるようにすると、身につきやすくなります。

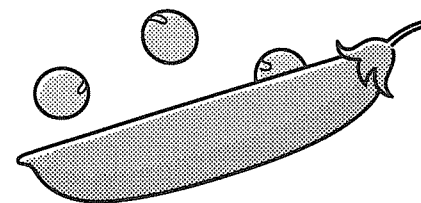
春を味わいましょう



おいしい旬の食べ物

グリンピース

生の豆の甘みを楽しみましょう



グリンピースは「みえんどう」ともいい、えんどう(豆)が熟す前の実を食べます。冷凍や缶詰などで1年中売られていますが、生のは春にしか出回りません。この時季にしか味わえないグリンピースの香りや甘みを、ぜひ味わってみてはいかがでしょうか。